

トムス Advox
アクア用

このたびは、トムス Advox アクア用（以下：本製品）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取付けを以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。本取付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。また本書は、通常整備との重複作業についての記載は一部割愛しておりますので、必ず該当車種用整備解説書（トヨタ自動車㈱発行）を併読してください。なお、本製品固有の取付け等に関するご質問は、当社技術までお問い合わせください。

本製品内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがあります。予めご了承ください。

【適応車種】 本製品は以下の車種に対応しています。（H24年10月現在）

トヨタ アクア（NHP10）（H23年12月以降）

【本製品取扱い上のご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします



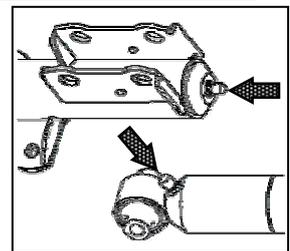
1. ダンパー本体の分解、改造禁止

2. ロッド、シリンダーへの打痕・損傷を及ぼすような取扱い禁止

本製品の摺動各部には、精密加工処理が施されています

3. 本製品には作動油と加圧窒素ガスが封入されています

廃棄時にはエアバルブ（左図）より封入ガスを抜き、火中に投じないでください



4. 本製品装着後は車高 = ロードクリアランスや操縦性が変化します

本製品装着後はアライメント調整を行い、操縦特性の変化に慣れるまで慎重な運転操作をお願いします

5. 本製品装着後の車両が、以下の寸法要件 ~ を満たしていることを確認してください。

最低地上高：9cm 以上 前部霧灯下縁高さ：地上 25cm 以上 後部反射器下縁高さ：地上 25cm 以上

【取付け作業に関するご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします



1. 装着部品の取付けボルト・ナット類は、必ず規定トルクで締付けてください。

2. 車両をジャッキアップ後は、必ずリジトラック等にて確実に車体を固定してください。

3. 本製品取付け直後の走行は各部のチェックのため慎重に行い、走行後にボルトの緩みやボディ干渉など分解・組付け作業を実施した部位を再点検してください。



【作業にあたっての準備とお願い】

1. 必要部品の事前確認

下記の純正部品は本製品装着の際、新品への交換を推奨します（事前にご用意ください）

90179-12145（Frサスペンション・トップナット）・・・2個

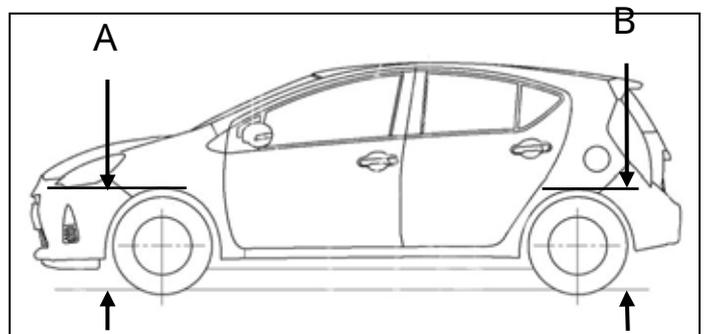
90179-12145（Frショックアブソーバー・トップナット）・・・2個

94130-61000（Rrショックアブソーバー・トップナット）・・・4個

2. サスペンション交換前の車高確認

平坦な場所で、左図A / B寸法を計測して下さい

左前	mm	右前	mm
左後	mm	右後	mm



当社開発車両での車高変化、純正比参考値

フロント・・・約 30mmダウン リヤ・・・約 30mmダウン

車両個体差などにより、上記寸法と差異を生じる場合があります

3. 取外し部品の保管

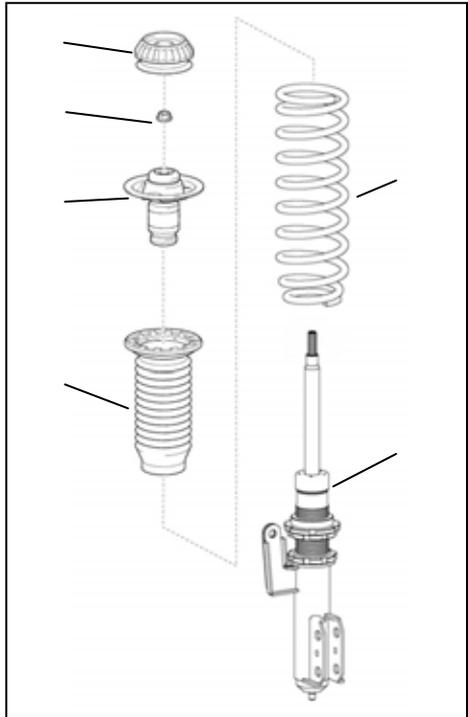
本製品のオーバーホール時などの復元用に、取外したサスペンション部品はお手元での保管をお願いします。

【フロント用：取付け構成】

【構成部品図】

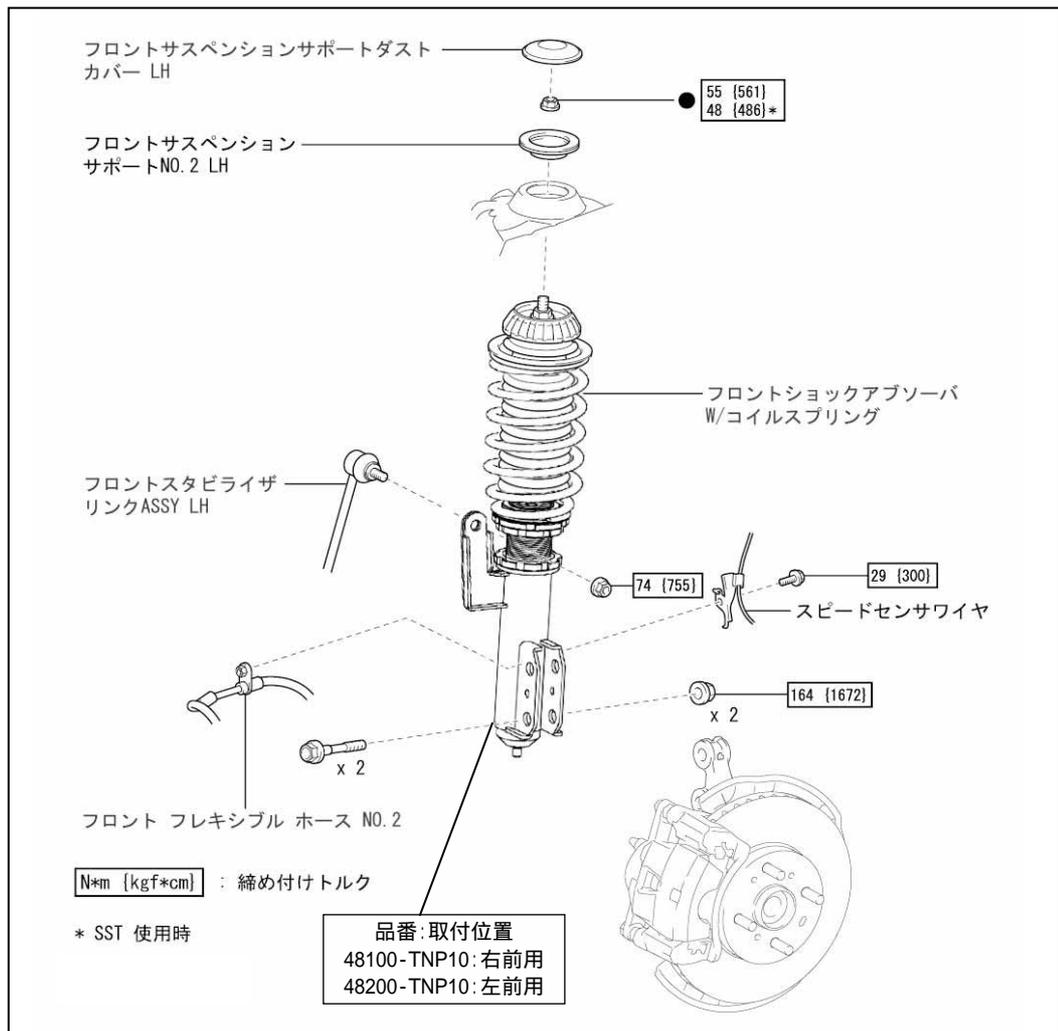
1. ダンパー本体R / L × 各1
2. コイルスプリング × 2
3. (FrコイルスプリングインシュレーターUPR)
4. (FrスプリングバンパーSUB - Assy No1)
5. (Frショックアブソーバー トップナット)
6. (FrサスペンションサポートSUB - Assy)

~ はトヨタ純正部品を使用(分解品再使用可)
ナットは、トヨタ純正新品への交換を推奨
締め付けトルク : 33N・m { 340 kgf・cm }



内部破損防止のため、ナットの脱着にインパクトレンチ使用厳禁
ヘキサゴンレンチでロッドを保持し、ハンドツールにて作業のこと

【車両脱着部・主要構成図】

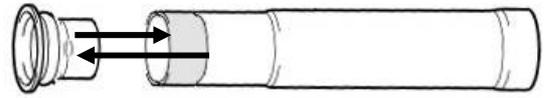


【リヤ用：取付け構成】

【構成部品および車両装着主要部】

1. ダンパー本体R / L × 2
2. スプリングアジャストシート × 2
3. スプリングシート × 4
4. コイルスプリング × 2
5. タイラップ × 2

1、ダストカバー部を切り離し、上側 40mm を切除

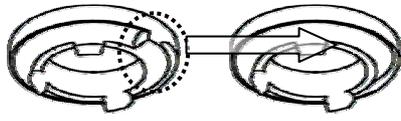


2、元の深さに差し込み、付属のタイラップで固定

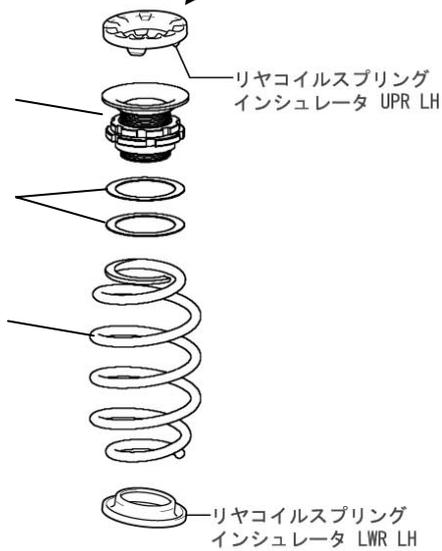
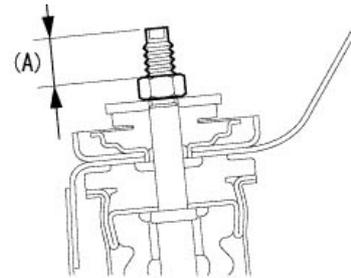


ダンパーロッドの固定ナットは、ロッド先端2面をスパナで保持し、
ハンドツールのみで脱着のこと インパクトレンチ使用厳禁

干渉部を切除



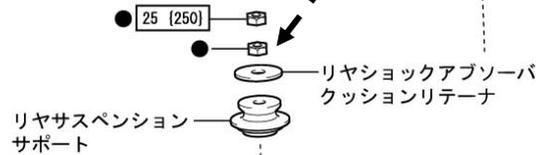
A = 15 ~ 18mm の位置でダブルナット固定



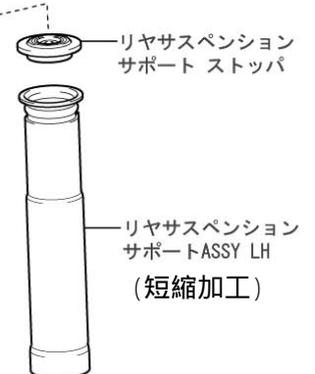
アブソーバキャップあり車:



リヤアブソーバ キャップ

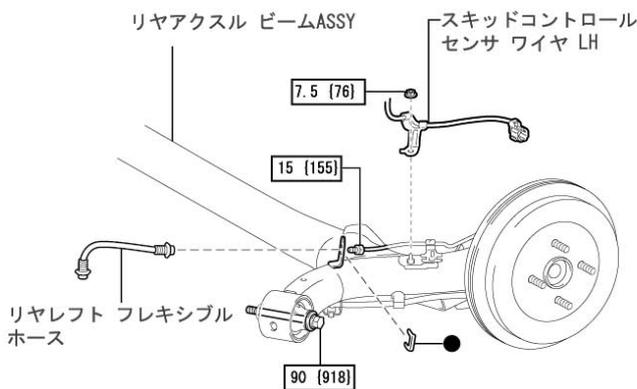


リヤサスペンション サポート



リヤサスペンション サポート ストップ

リヤサスペンション サポート ASSY LH (短縮加工)



リヤフレキシブル ホース

リヤアクスル ビームASSY

スキッドコントロール センサ ワイヤ LH

7.5 [76]

15 [155]

90 [918]

品番: 取付位置

48300-TNP10: 右後用
48400-TNP10: 左後用

エアバルブ
車両後方

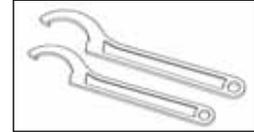
49 [500]

N*m [kgf*cm] : 締め付けトルク

【車高調整・作業要領】

本製品は出荷時に推奨車高に設定済みですが、車両の装備状況などにより車高調整が必要な場合があります。過度な車高の変更は操縦性の悪化や、本製品および車両へダメージを与える場合があります。前後または左右の車高アンバランスが顕著な場合のみ、以下の要領で車高調整を実施してください。

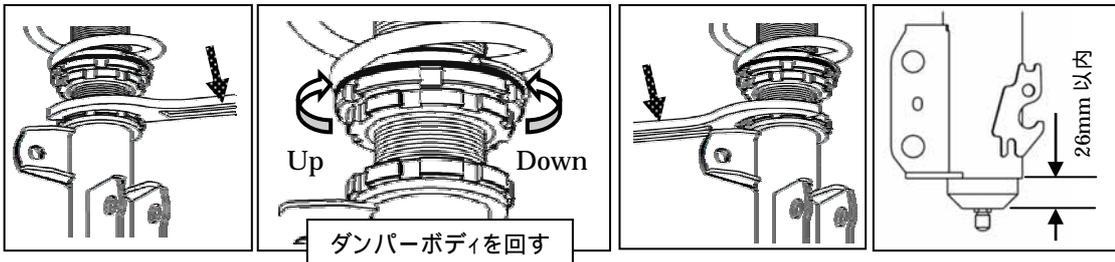
使用工具：フックスパナ 75-85、85-92・・・各1（市販品）



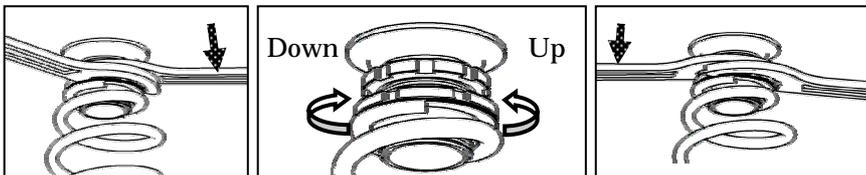
- 1、 フロントの車高調整・・・ダンパーボディのねじ込み深さにて調整
 車高調整・・・ダンパーボディとスプリングシートの位置関係は変えないこと（次項参照）
 シリンダーのロック（参考トルク：78.4N・m（800kgf・cm））



ケース下部の突出：最大26mmまで・・・突出過大の場合、ドライブシャフトと干渉します



- 2、 リヤの車高調整・・・車両よりスプリングユニットを取外しのうえ、調整作業のこと
 スプリングシートのロック解除（ダブルナットの解除要領で）
 車高調整・・・アジャスターボディとスプリングシートの位置関係にて調整
 スプリングシートのロック（参考トルク：78.4N・m（800kgf・cm））



シート位置が調整目標どおりか再確認のうえ、車両組付けのこと・・・車両装着状態では車高調整不可

【ホイールアライメント調整】

該当車種の整備解説書（トヨタ自動車㈱発行）に記載の手順に従い、ホイールアライメントおよびヨーレート&Gセンサーの0点調整を行う

フロント参考データ

タイヤサイズ	キャンバー	キャスター	キングピン	トーイン
165/70R-14	- 0° 05 ±45	4° 50 ±45	11° 10	2±2mm
175/65R-15	- 0° 15 ±45	5° 00 ±45	11° 25	1±2mm
195/50R-16	- 0° 15 ±45	5° 05 ±45	11° 30	2±2mm

フロントキャンバー調整用、トヨタ純正アジャスティングボルト設定表

トヨタ純正品番	ボルト径	調整量
90105-15002	13.9mm	±15
90105-15003	13.3mm	±30
90105-15004	12.4mm	±45

リヤ参考データ

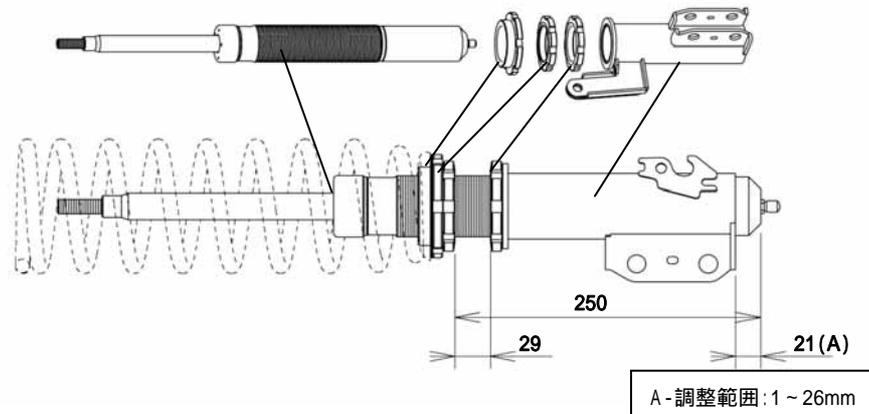
キャンバー - 1° 00 ±30 トーイン 4±3mm

リヤのホイールアライメントは調整不可の構造につき、調整必要時はアクスルビーム Assy を交換する

【詳細部品構成・出荷時寸法諸元】

本製品は下図の寸法にて、組立・出荷してあります

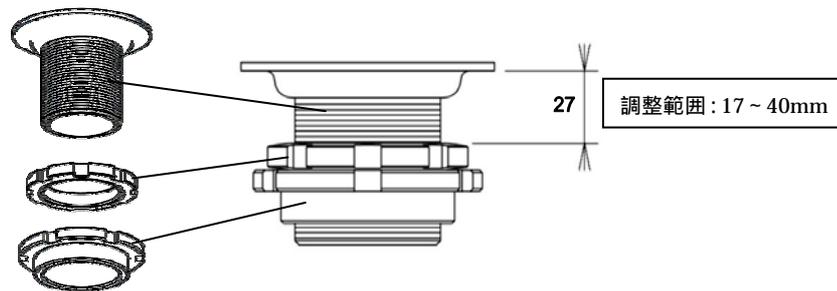
フロント用



注意：スプリングシート部で、車高下げ方向に調整しないこと

車高調整はダンパーボディ全体の上下調整で行って下さい。（前項の調整手順参照）
下げ調整が不足の場合、5mmのシート下げ調整は可能ですが、推奨しておりません。
上図の250mm部を245mmまで変更した場合、作動上の安全余裕が最少となります。

リヤ用



参考：調整部のネジピッチ = 2mm（フロント・リヤとも）

（注意：リヤはスプリングシートの調整量と車高変化量は等しくありません）

ダンパー本体および車両サスペンション機能維持のため、上記の調整範囲厳守のこと

【オーバーホール・減衰仕様変更のご案内】

ダンパーはブレーキやタイヤと同様に、走行入力および経年により徐々に機能低下します。本製品はシリンダーなど主要部品の損傷や劣化前であれば、オーバーホールにより比較的安価に性能回復が可能な設計となっております。

本製品を未永くご愛用いただけるよう、内部部品をリフレッシュする「基本オーバーホール」、当社設定値（よりスポーツ性の高い仕様）への「減衰仕様変更」を承っております。

「仕様変更」にはダンパーの分解が必要なため、基本オーバーホールへの追加作業として受付けております。

また本製品の「仕様変更」は減衰力の変更のみ対応可能で、スプリング変更には対応しておりません。

詳細につきましては、弊社Webサイト（<http://www.tomsracing.co.jp>）よりご確認ください。

【発売元】株式会社 トムス
東京都世田谷区等々力6-13-10
TEL 03-3704-6191